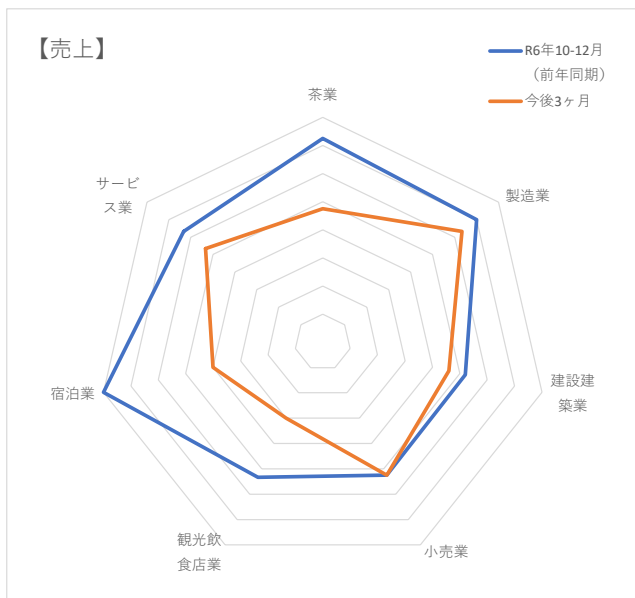


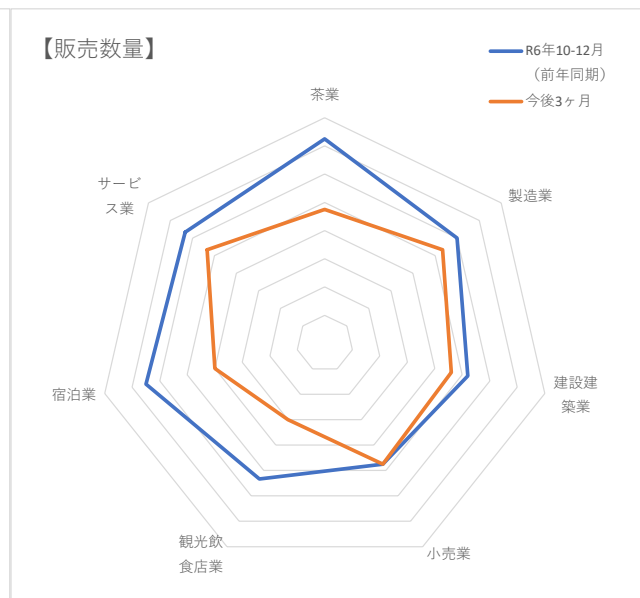
和束町管内の景気動向に関する実態を把握するため、管内小規模事業者の中から調査対象26事業者を選定し、四半期に1度、巡回時に管内景気動向調査・分析を実施しております。自社の経営分析や事業計画策定時のデータとしてご活用ください。

【総括】 第3四半期における和束町の景気動向は、業種による多様な変化が見られました。特に、茶業や製造業では売上と販売数量が増加傾向にあり、原材料単価の上昇にもかかわらず経常利益において好転が見られる企業もありました。一方で、小売業や観光飲食店業では、売上が横ばいもしくは減少し、経営課題への対応が求められる状況となっています。

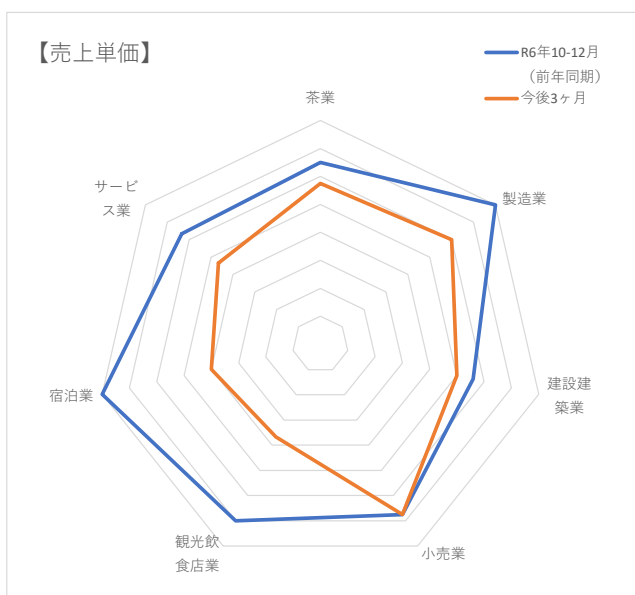
総じて、多くの企業が業務効率化や新たな販路の開拓を経営課題として挙げており、ITの利活用や商圈・顧客ニーズの把握といった具体的な対策が期待されています。今後も継続的な支援が地域経済の安定に寄与すると考えられます。



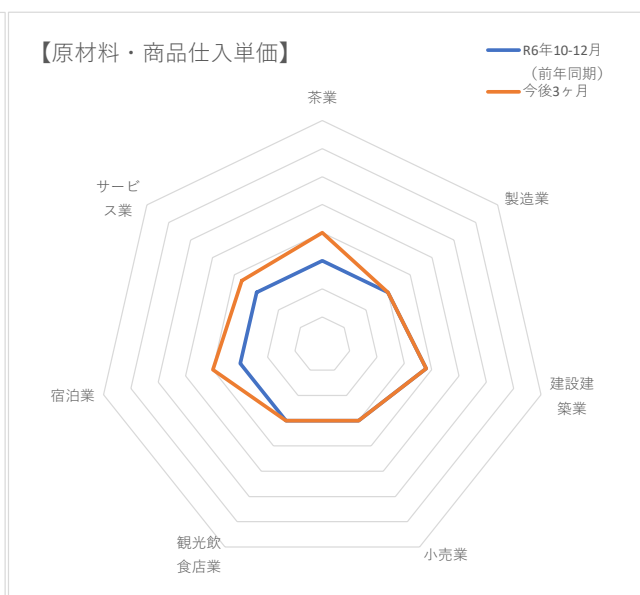
売上においては、製造業のみ増加し、茶業、建設建築業、観光飲食業、宿泊業は減少、小売業、サービスは横ばいとなった。



販売数量においては、製造業のみが増加となり、茶業、建設建築業、観光飲食店業、宿泊業が減少し、小売業、サービス業は横ばいとなった。

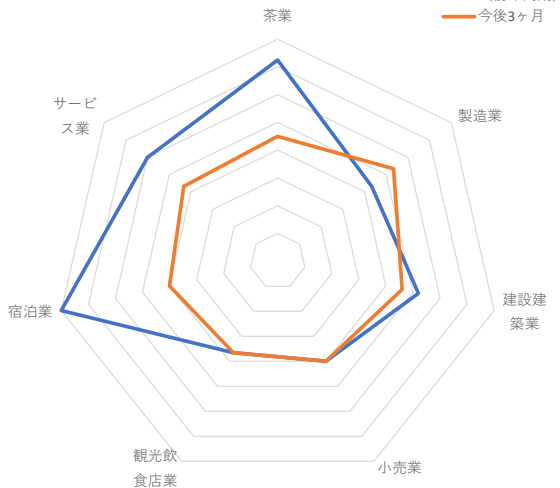


売上単価においては、製造業、サービス業が上昇し、茶業、観光飲食店業、宿泊業が減少し、建設建築業、小売業が横ばいとなった。



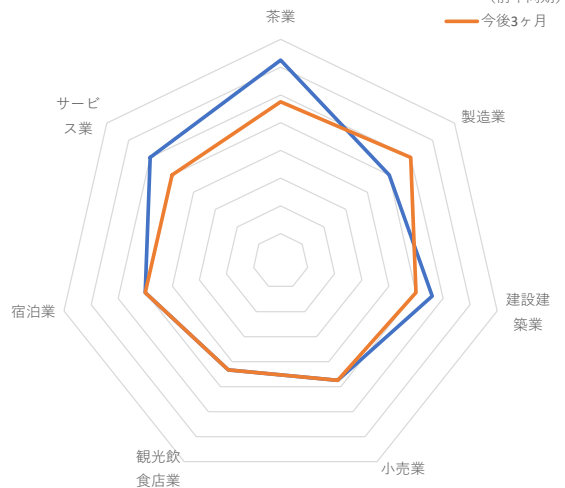
原材料・商品仕入単価においては、茶業、製造業、建設建築業、宿泊業が上昇し、小売業、観光飲食店業、サービス業は横ばいとなった。

【採算（経常利益）】



採算（経常利益）においては、製造業、建設建築業が好転し、茶業、宿泊業、サービス業が悪化し、小売業、観光飲食店業が横ばいとなった。

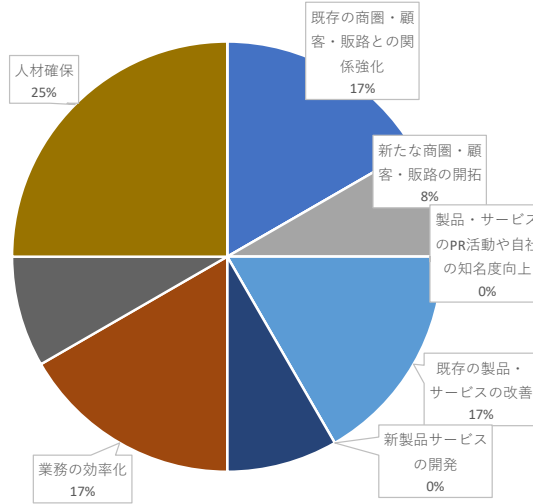
【資金繰り】



資金繰りにおいては、茶業、製造業、建設建築業は不調、小売業、観光飲食店業、宿泊業、サービス業は横ばいとなった。

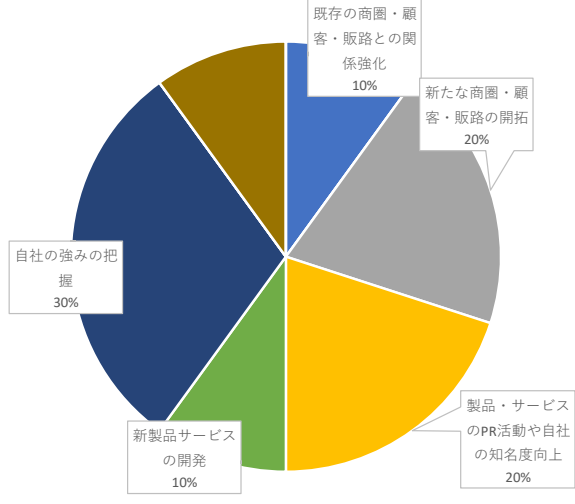
【現在の経営課題】

【茶業（課題）】



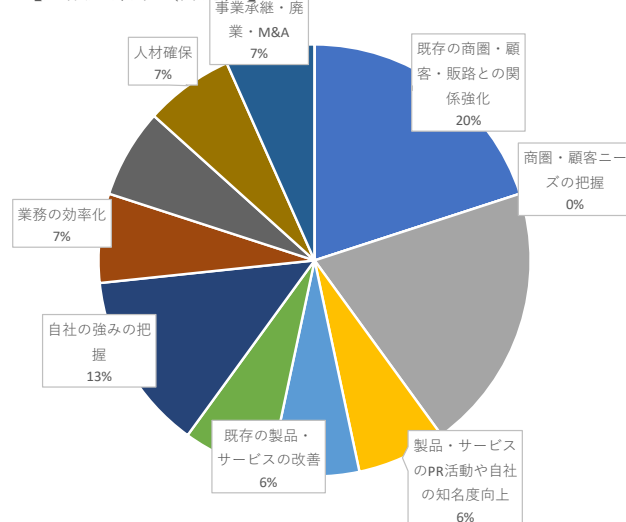
茶業の主な課題は、新たな商圏、顧客・販路の開拓となった。

【製造業（課題）】



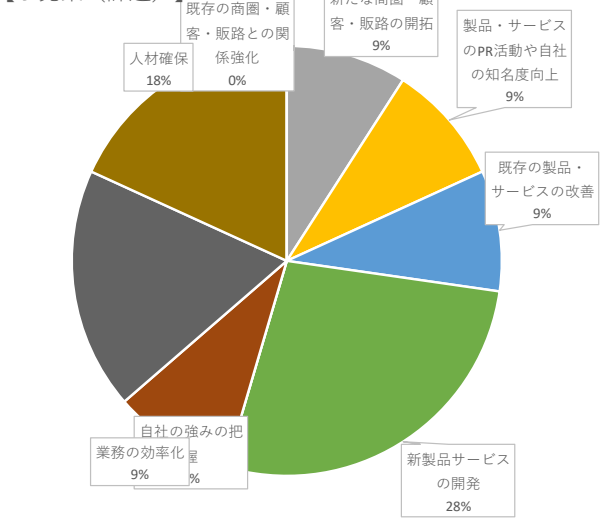
製造業の主な課題は、新たな商圏、顧客・販路の開拓となった。

【建設建築業（課題）】



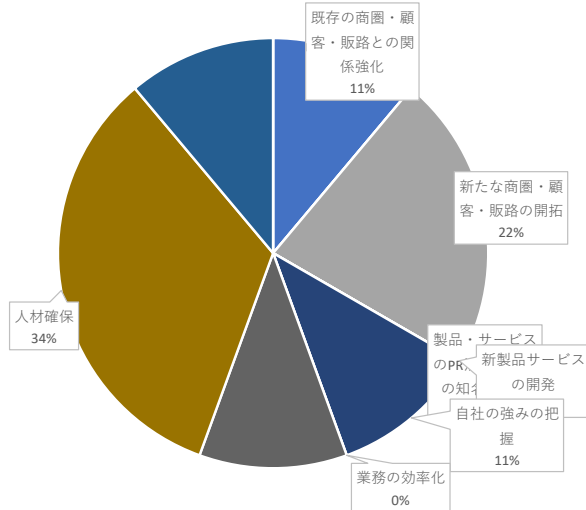
建設建築業の主な課題は、業務の効率化となった。

【小売業（課題）】



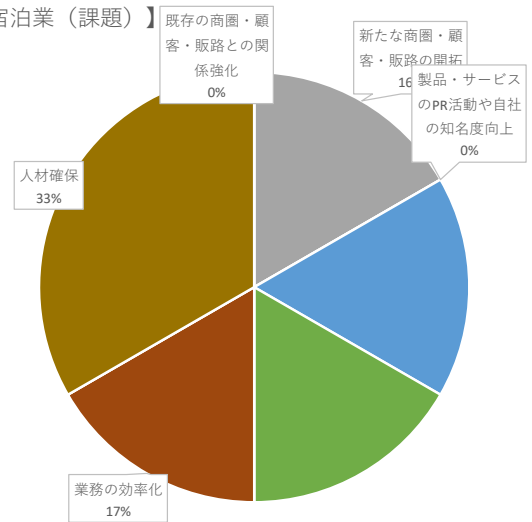
小売業の主な課題は、業務の効率化となった。

【観光飲食店（課題）】



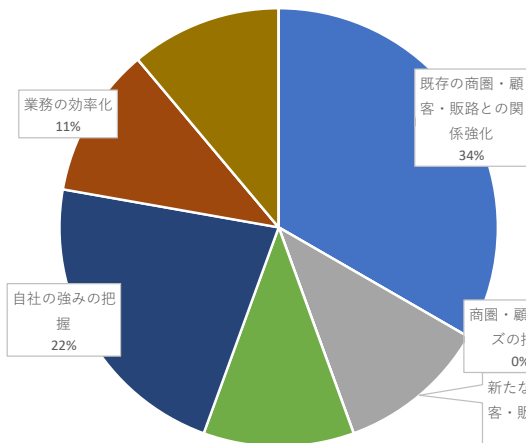
観光飲食店の主な課題は、新たな商圏・顧客・販路の開拓となった。

【宿泊業（課題）】



宿泊業の主な課題は、業務の効率化となった。

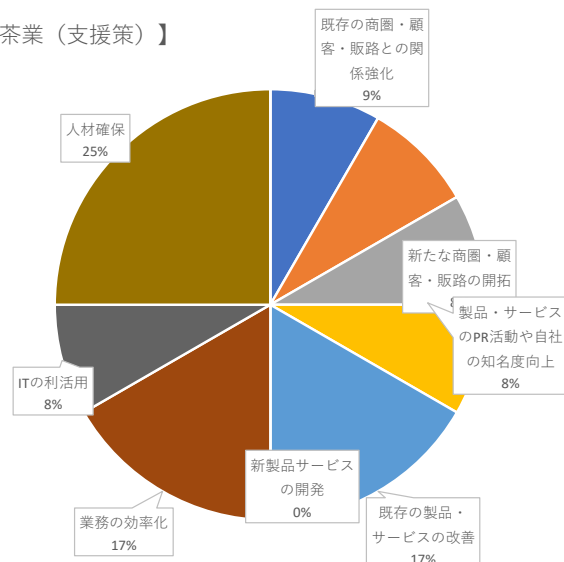
【サービス業（課題）】



サービス業の主な課題は、既存の商圏・顧客・販路との関係強化となった。

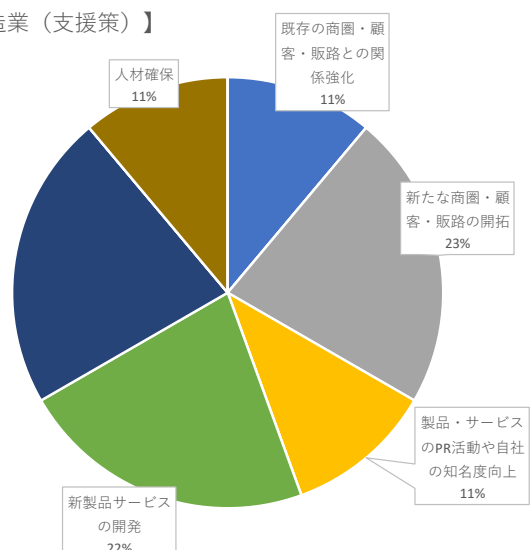
【求める支援策】

【茶業（支援策）】

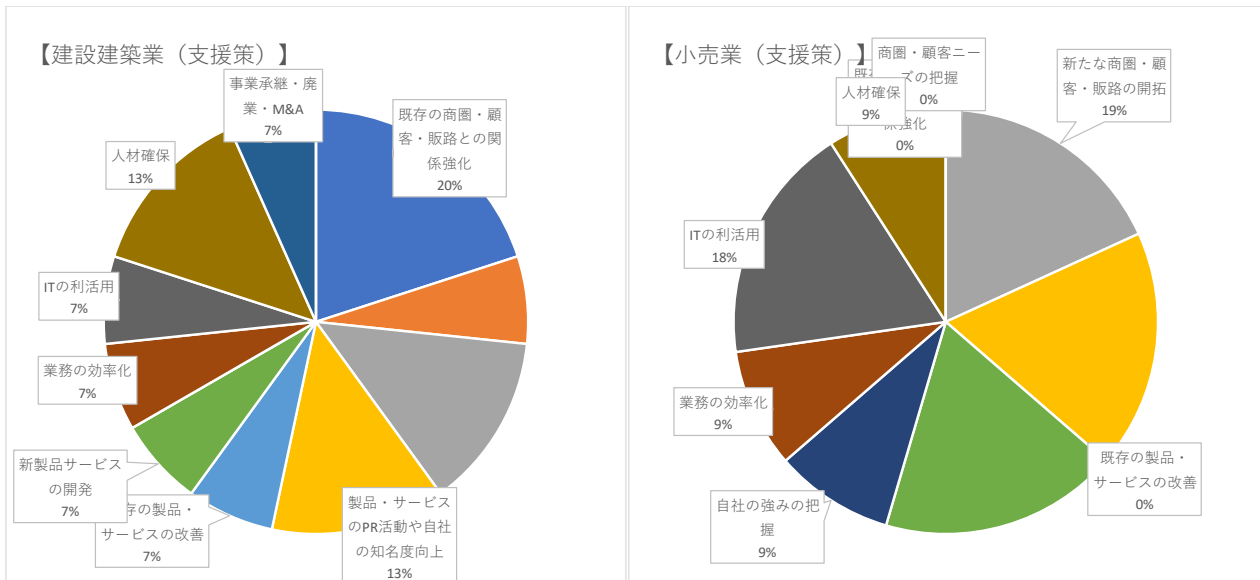


茶業が求める主な支援策は、新たな商圏・顧客・販路の開拓となった。

【製造業（支援策）】

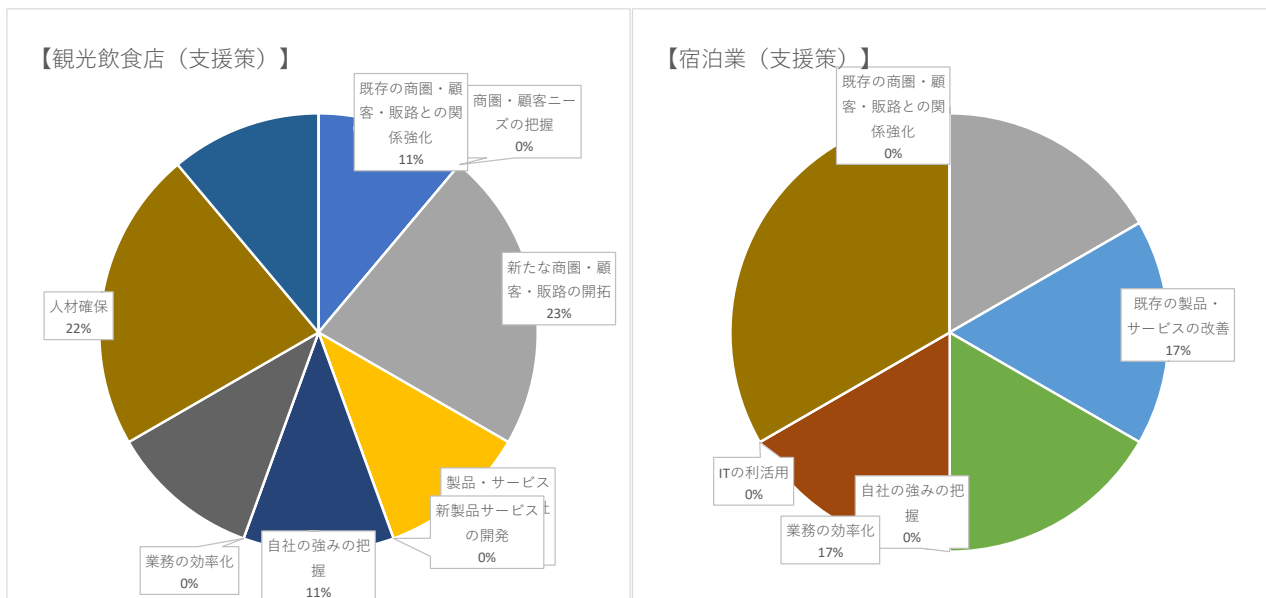


製造業が求める主な支援策は、新たな商圏・顧客・販路の開拓となった。



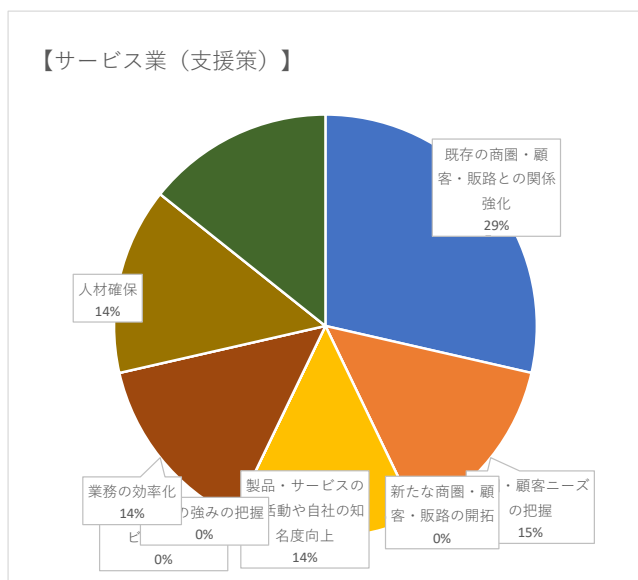
建設建築業が求める主な支援策は、既存の商圏・顧客・販路との関係強化と業務の効率化となった。

小売業が求める主な支援策は、業務の効率化となった。



観光飲食店が求める主な支援策は、商圏・顧客ニーズの把握と自社の強みの把握となった。

宿泊業が求める主な支援策は、業務の効率化となった。



サービス業が求める主な支援策は、既存の商圏・顧客・販路との関係強化となった。